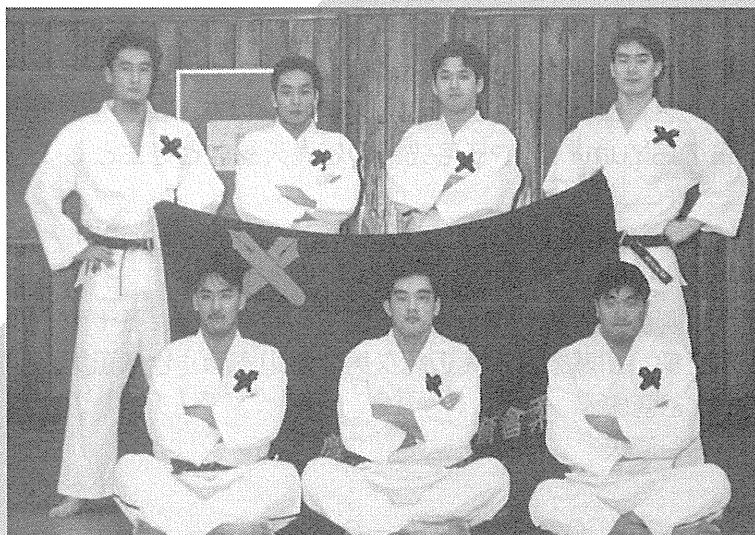


1995年度／平成7年度（平成7年4月～平成8年3月）



役員

部長：川又 邦雄
副範：岡野 功、安藤 勝英、朝飛 大
監督：清水 正敬
主将：伊藤 肇
主務：大澤 滋久
副将：遠藤 励
学連委員：芦田 一郎
4年生：堀 有、(女子マネージャー) 西方路恵子、(女子マネージャー) 佐藤千恵子
体育会常任委員：伊藤 肇、木村 英輔、高野 明
副務：丸山 隆之、小田 和哉
新人監督：高野 明
日吉高コーチ：西村 嘉晃
志木高コーチ：小針 純朗
藤沢高コーチ：杉原大二郎
女子高コーチ：木村 英輔
普通部コーチ：真野 仁彦
中等部コーチ：猪 忠義

ぼや騒ぎから学んだこと

伊藤 肇

私は現在会社勤めをしておりますが、その中でチームワークがいかに大切であるか、という事を日々感じております。その中でも特にリーダーとメンバーの信頼関係という点について、私の原体験となる出来事がありました。

それは、当時私が1年生だった平成4年の7月下旬、夏合宿前の庭の草刈の時です。春から生え始めた草は無制限にのびて1m以上もありました。1年生全員で集まって、蚊に刺されながら一日がかりで草を刈り、刈り取った草を一箇所に集めました。大変暑い一日でした。

次に刈り取った草を焼却するのですが、刈り取ったばかりの草はまだ水分を多く含んでいてなかなか火がつきません。早く終わらせて遊びに行きたかった私は、近くのガソリンスタンドからガソリンを10リットルほど購入し、そこに注ぎました。すると今まで何も反応のなかった草の山から突然「バーン！」という爆発音とともに、青色の炎が発生しました。と同時に、注いだガソリンに沿って容器に引火してきました。私は身の危険を感じましたが、「ここで手放したら庭の植物に引火して危険だ」と瞬間的に判断し、植物が少なく地面がコンクリートで固められている駐車場の方に容器を放り投げました。その容器が地面に着地するや否や、今度は「ドカーン！」という更に大きい爆発音とともに緑色の炎が一気に上がり、10メートルほど上に枝葉をもたげている木に引火しました。「山火事になるかもしれない」と大変狼狽しましたが、合宿所にあった

布団を水に濡らし、燃え盛っているガソリン容器にかぶせ、炎上はおさまりました。しかしながら消防車2台とパトカーが駆けつけるという騒ぎを引き起こしてしまいました。

どれだけ叱られるだろうかとびくびくしていましたが、高柳主将からは「ばかだなあ。だけどおまえは柔道をがんばればいいよ」と言われただけで、一切叱られず、処罰もありませんでした。更には私には何も言わずに当時の部長先生と一緒に近所の家々に謝りに回ってくれたのです。私は大変感動し、主将のためなら、どんなつらい稽古でもがんばってやり抜こうと心に誓ったのでした。

この体験は、自分が主将になったときだけでなく、その後の社会人生活においても基礎になっています。リーダーというものは、偉ぶるだけでなく、大らかな気持ちでメンバーをつつみ、チームの目的に向かって導くことが大切であるということを、このとき学びました。

試合記録

■第14回 東京学生柔道体重別選手権大会 平成7年5月28日 日本武道館

-60kg級	1回戦	真野 仁彦	4年	判定	●	神部寛紀	一橋大
	2回戦	高野 明	3年	背負投げ	●	野口圭一	亜細亞大
	2回戦	丸山 隆之	3年	判定	●	辻有一	立正大
	3回戦	丸山 隆之	3年	合せ技	○	村山誠一	日本体育大
	2回戦	勝呂 啓太	2年	判定	●	西川知孝	立正大
	3回戦	勝呂 啓太	2年	小内刈り	○	関口幸三	日本体育大
-71kg級	2回戦	大澤 滋久	4年	縦四方固め	○	金野雅之	東洋大
	3回戦	大澤 滋久	4年	小内巻き込み	●	山道貴宣	亜細亞大
	2回戦	木村 英輔	4年	指導	●	佐々木裕幸	東京工業大
	3回戦	木村 英輔	4年	腕拉ぎ十字固め	○	中村兼三	東海大
	1回戦	西村 嘉晃	3年	払腰	○	黒光秀治	学習院大
	2回戦	永井 航生	3年	縦四方固め	○	宮島裕二	二松学舎大
	3回戦	永井 航生	3年	袖釣込み腰	○	向井孝之	東洋大
	2回戦	小田 和哉	2年	払腰	○	花岡亮	明治大
-78kg級	2回戦	伊藤 肇	4年	判定	●	中田勝久	一橋大
	2回戦	遠藤 励	4年	合せ技	○	城宝忠信	日本体育大
-86kg級	1回戦	猪忠 義	3年	不戦勝	●	大村恭一	東海大
	1回戦	小針 純朗	2年	指導	●	中津江匡史	国学院大
	2回戦	島本浩一郎	2年	体落し	●	工藤大樹	早稲田大

■第44回 東京学生柔道優勝大会 平成7年9月3日 日本武道館

1回戦	本 勢	5	-	2	立正大学
	小針 純朗	2年	●	内股	重石
	高野 明	3年	○	合せ技	石谷
	小田 和哉	2年	●	払腰	田頭
	松宮 行良	1年	●	払腰	笠原
	島本浩一郎	2年	○	背負投げ	川田
	遠藤 励	4年	○	腕拉ぎ十字固め	斎藤
	伊藤 肇	4年	●	背負投げ	仁木
2回戦	本 勢	0	-	6	国学院大学
	高野 明	3年	●	払腰	金山
	小針 純朗	2年	●	袈裟固め	木田
	伊藤 肇	4年	●	引分け	千葉
	島本浩一郎	2年	●	払腰	岩田
	丸山 隆之	3年	●	払腰	三浦
	遠藤 励	4年	●	合せ技	藤村
	大澤 滋久	4年	●	袈裟固め	石原

■第47回 早慶対抗柔道戦 平成7年10月22日 日吉記念館

本 勢	-	○	早稲田大学	11人残し
高野 明	3年	引分け	中島康介	優秀選手：伊藤肇、堀有、島本浩一郎
池上 学	1年	内股	永岡祐一	
小田 和哉	2年	体落し	永岡祐一	
米井 慎一	2年	内股	永岡祐一	
小針 純朗	2年	小外刈り	永岡祐一	
真野 仁彦	4年	小外刈り	永岡祐一	
島本浩一郎	2年	○	腕拉ぎ十字固め	永岡祐一
島本浩一郎	2年	●	背負投げ	竹本司
勝呂 啓太	2年	●	朽木倒し	竹本司

松宮	行良	1年	○	縦四方固め		竹本司
松宮	行良	1年		足払い	○	南野誠
西村	嘉晃	3年		足払い	○	南野誠
永井	航生	3年	○	縦四方固め		南野誠
永井	航生	3年		背負投げ	○	日野貴文
猪	忠義	3年	⊖	裏投		日野貴文
猪	忠義	3年		腕拉ぎ十字固め	○	徳久幸太郎
芦田	一郎	3年		引分け		徳久幸太郎
木村	英輔	4年		払腰	○	山口勝弘
田中	香輔	3年		内股	⊖	山口勝弘
大澤	滋久	4年		内股	⊖	山口勝弘
堀	有	4年	○	払腰		山口勝弘
堀	有	4年		合せ技	○	工藤大樹
丸山	隆之	3年		払腰	○	工藤大樹
遠藤	励	4年		裏投	○	工藤大樹
伊藤	肇	4年	○	腕絡み		工藤大樹
伊藤	肇	4年	○	背負投げ		舞田浩二
伊藤	肇	4年		払腰	○	藤原慎介
						浜田知成
						栗山行雄
						上原英樹
						徳山義浩
						松下尚樹
						村瀬秀行
						青井涉
						橋本裕司
						川合孝弘
						志田康弘

■第37回 東京学生柔道二部優勝大会 平成7年11月10日 講道館

1回戦	シード					
2回戦	本塾	7	-	0	玉川大学	
	高野 明 3年	○	背負投げ		小池	
	松宮 行良 1年	○	袖釣込み腰		大関	
	猪 忠義 3年	○	腕拉ぎ十字固め		信田	
	島本浩一郎 2年	○	腕絡み		後藤	
	遠藤 励 4年	○	腕拉ぎ十字固め		黒川	
	伊藤 肇 4年	○	大外刈り		手塚	
	小針 純朗 2年	○	大外刈り		三橋	
3回戦	本塾	3	-	2	駒沢大学	
	小針 純朗 2年		横四方固め	○	横山	
	高野 明 3年	○	合せ技		内山	
	島本浩一郎 2年	⊖	体落し		鈴木	
	大澤 滋久 4年		引分け		山岸	
	猪 忠義 3年		小外刈り	⊖	朝倉	
	遠藤 励 4年		引分け		水柿	
	伊藤 肇 4年	○	大外刈り		開田	
準決勝	本塾	0	-	5	東京学芸大学	
	高野 明 3年		引分け		佐藤	
	小田 和哉 2年		すくい投げ	⊖	田代	
	伊藤 肇 4年		警告	⊖	吉田	
	島本浩一郎 2年		払腰	⊖	村雲	
	丸山 隆之 3年		引分け		斎藤	
	大澤 滋久 4年		大外刈り	⊖	柳浦	
	遠藤 励 4年		袈裟固め	○	関本	